

# ■ 区域(ゾーン)の概要と活動項目

区域(ゾーン)	含まれる場所・区域	活動項目
ホットゾーン	<p><b>原因物質に直接接触する可能性のある区域</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 化学剤又は生物剤そのもの、化学剤又は生物剤の収納容器等の残留物が目視で確認(液体等)できる場所及び液体等による曝露危険がある付近一帯</li><li>・ 建物の区画、構造及び空調などの設備上、化学剤又は生物剤が拡散したと思われる場所</li><li>・ 人が倒れている、人がうずくまっている付近一帯</li><li>・ 各種検知器等により化学剤又は生物剤が検知される付近一帯</li><li>・ 小動物等の死骸や枯木草が確認できる付近一帯</li><li>・ 曝露者のものと思われる吐しゃ物、血液等がある付近一帯</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 検知活動</li><li>・ ホットゾーンの設定</li><li>・ 救助活動</li><li>・ 危険排除 (剤の収去、剤の収納容器等の収去)</li><li>・ 解毒剤自動注射器の使用</li></ul>
ウォームゾーン	<p><b>直接的な危険性は少ないが、潜在的危険がある区域 (主たる危険は二次汚染)</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 化学剤又は生物剤が存在しない場所に汚染された人(物)があらかじめ来ると予測され、汚染の管理ができていない付近一帯</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 除染所の設定</li><li>・ 歩行可能な曝露者の誘導</li><li>・ 1次トリアージ</li><li>・ 除染活動</li><li>・ 解毒剤自動注射器の使用</li></ul>
コールドゾーン	<p><b>直接の危害が及ばない安全な区域 (消防警戒区域内でホットゾーン及びウォームゾーン以外の区域)</b></p>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 情報収集</li><li>・ 消防警戒区域及びコールドゾーンの設定 (火災の発生危険が著しく高い場合には、火災警戒区域の設定を考慮する。)</li><li>・ 進入統制ラインの設定</li><li>・ 広報・避難誘導</li><li>・ 2次トリアージ</li><li>・ 救急活動</li><li>・ 解毒剤自動注射器の使用</li></ul>